令和3年司法試験 合格体験記

2020年度修了(未修コース) 井上 民子

15 期未修の井上民子といいます。私は、子どもが高3と中3だった 2018 年に入学し、 2021 年に修了、同年の司法試験に合格しました。

他の学生のみなさんより勉強時間的にも、体力的にも劣る私が、無事司法試験に合格できたのは、岡山大学大学院法務研究科のおかげです。質の高い授業や課外ゼミ、少人数教育による丁寧な指導、環境が整えられた資料室、温かくアットホームな雰囲気、すべてに助けられました。

後輩のみなさんには、このように質の高い教育、環境を意識的に最大限利用することをおすすめします。どんなに良い内容、環境が準備されていても、学生が主体的、積極的に利用しなければ、効果は思うように発揮されません。私は、先生に添削してもらえる起案はほぼすべて提出し、学期テストのたびに各先生に講評をしてもらい、先生が行う課外ゼミにはすべて参加しました。こんなに学生に手をかけてくれる教育を受けることができるのは、本当に地方ゆえの大きな幸運です。

また、特に大切にしてほしいのは毎回の授業です。授業を集中して聞き、しっかりノートをとり、復習して疑問を残さないこと、小テストや学期テストを通して授業の重要部分の定着やアウトプットをはかること、これら当たり前のことを地道に行っていけば、着実に力はつきます。なぜなら、専門家であり教育者である先生方が、司法試験の傾向を踏まえた上で、授業を構成しテストを作っているからです(当たり前のことですが!)。

以上二つのことをやった上で、わからなかったり不安だったりする分野は、先輩の知恵を借りたり、同期に聞いたりして、自分なりのフォローをしていきましょう。そうしていけば、修了時には司法試験合格に必要な力がついているはずです。

最後に、熱心に丁寧に指導してくださった先生方、温かく見守ってくださった資料室、教 務の方々、社会人である私を対等な仲間として受け入れてくれた学生のみなさんに心から 感謝します。本当にありがとうございました。